

よっかいち 広報

1
月号

見どころいっぱい!



よっかいち 調査隊

四日市市立博物館の舞台裏に潜入してみました!

そらんぼ四日市にある四日市市立博物館には、いろいろな芸術や文化、歴史などの貴重な資料が保存、展示されています。そのためにどんな秘密があるのか、ふだん見られない舞台裏を調査してみました。



四日市市立博物館

展示室



ここは、貴重な資料が展示されている展示室だよ。他の階にある舞台裏はどうなっているのかな?

屋上



近くで見ると
すごく大きいね!

荷解室

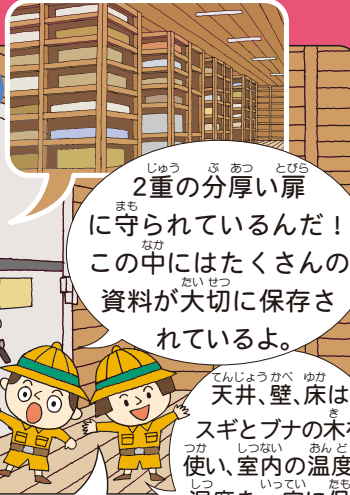
資料を大切に持ち運びます。



しんどう
振動や
だんる
段差を
おさえて
おさえて
平行に運ぶよ

荷台の高さまで
床が自動で上がるよ

収蔵庫



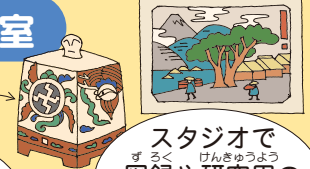
2重の分厚い扉
に守られているんだ!
この中にはたくさんの
資料が大切に保存さ
れているよ。

宝物のあんない図

- 5F プラネタリウム
- 4F 特別展示室
- 3F 常設展示室
- 2F 常設展示室
- 1F 荷解室 エントランスホール
- 資料整理室
- スタジオ
- くん蒸装置室
- 収蔵庫 など

資料整理室

あお
大きさは?
とくちょう
特徴は?



資料を調べたり、
整理をしたり
しています。

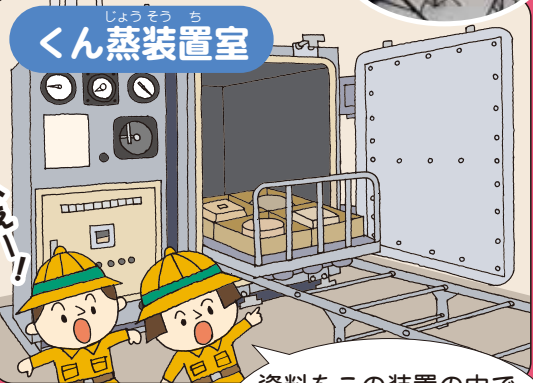
スタジオで
ずるく
げんきゆうよう
図録や研究用の
しやうしん
写真も撮ります。

スタジオ



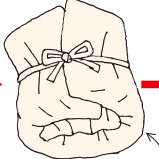
がくけい
学芸員
田中さん

くん蒸装置室



資料をこの装置の中で、
じかん
時間をかけて殺虫・殺菌
しているんだって!

この部屋で資料を運ぶための
梱包作業を丁寧にしています。



うすよう紙や綿
を使います



資料をしっかりと
包み箱に入れます

資料をよい状態で
残していくためにとっても
努力しているんだね!
私たちもモノを大事
にしないとね。

貴重な資料から当時の
歴史や文化を学ぶことが
できるんだよ。

これからの
くらしやまちづくりに
活かすためにも
大切なんだね!



お仕事おしえて!

よっかいち
四日市ゆかり
の人に
聞きました

第16回

U-suke さん

絵本作家・イラストレーター
四日市市生まれ
笹川西小 (4年~6年在学)

2015年、絵本「くるとん」で「ポーロニャ国際絵本原画展」に入選、
絵本作家として様々な分野で活躍するU-sukeさんにお話を伺いました。

★絵本作家・イラストレーターになったきっかけ
5歳のときのクリスマスプレゼントで手塚治虫さんの「ぼくのそんごう」という漫画の本をもらって感動したのがきっかけで、漫画家になりたいと思っていました。絵本作家になったのは、絵だけでなく文章を書くのも好きで、自分に子どもが生まれたら読んであげたいと思ったからです。

★お仕事をしています、楽しいと思うこと

自分の頭の中のアイデアを形にしていくことにワクワクします。また、読者の方から手紙をいただいたときはうれしいですね。絵本のような「生きた証」を残せる仕事をしていることに幸せを感じます。

★絵がうまくなるにはどうしたらいいですか？

いろいろな画材（絵具やペンや紙など）を試して、どの道具が自分の絵に合っているか、描いていて楽しいかを見つけること。自分の好きなプロの絵を模写（真似）してみてもうやってみているのかを研究したり、他の人がやっていない自分だけの描き方を考えてみたりするといいと思います。



絵本「プロペラちどり」

★どんな画材や道具を使っているのですか？

個展用に絵を描くときなどには色鉛筆やコピック、アクリルなども使いますが、パソコンでは「アドビイラストレーター」というソフトを使って、タブレットペンで描いています。

アイデアを形に していくことに ワクワクします

★どうしたら絵本作家になれますか？

まず絵を描き続けること。そして、自分の得意な絵の分野を見つけること（車、動物、花、妖怪など）。普通は、美術大学や専門学校を目指すのが近道ですが、「絵」と関係のないことにも興味を持って一生懸命やってみるとも大事だと思います。

「くるとん」のおばけの星のイラスト



子どもたちに
読み聞かせを
するU-sukeさん



★絵本作家としての活動を教えてください。

子どもたち向けのものづくりイベントやまちづくり教室を行ったり、講師として「イラストレーターの仕事について」などお話をしたりすることもあります。岡山や千葉を舞台にした「まちおこし絵本」も描きました。また2016年に四日市の図書館と博物館で読み聞かせとワークショップをしたときにはたくさん子どもたちが来てくれました。

★子ども時代のU-sukeさんは

小学生の頃は絵を描くことが好きで、手作りの漫画本や紙芝居を作ってクラスの友達に見せていました。近くの川や森の中で遊んだり、夏休みやお正月は近所のプラモデル屋さんで買ったプラモデルを作ったりして遊んでいました。

★子どもたちへのメッセージ

いつか四日市を舞台にした絵本も描きたいなと思っています。好きなことを仕事にするためには努力が必要ですが、「好きなことをするための努力」って、実はいちばん楽しいことです。楽しみながらがんばってください。



み 見つけた!!

よっかいち 四日市おもしろスポット

みなさんに教えてもらった四日市市内の「すてきだな」「おもしろいな」「何だろう」と思えるような場所や施設などをご紹介します!



しんごみづかばし 新五味塚橋

くすしやう ねん たけの しゅんぺい 楠小1年 竹野 隼平さん
とおくのふねやあさ日がきれいに見えます。



にしよしだばし 西吉田橋

とぎわ にし おあつか しやうま 常磐西小3年 大塚 翔真さん
春には、きれいなさくらがさきみだれる。



しらひげじんじや 白髭神社

みなみちゆう いのうえ はるか 南中1年 井上 陽花さん
神社の池付近にパワースポットがある。



せん りゆう こども川柳

だいい 問題 「冬」



ぽかぽかと

川島小3年 佐藤 菜結さん
こたつに入り ゆめのとき

窓開けて

外は一面 雪化粧
神前小6年 浅川 稜太さん

楽しそう

雪の中にも 笑顔咲く
南中1年 小澤 樹生さん

白い道

走って転んで 大笑い
桜中1年 小坂 瑞季さん

3月号のお題「学校」

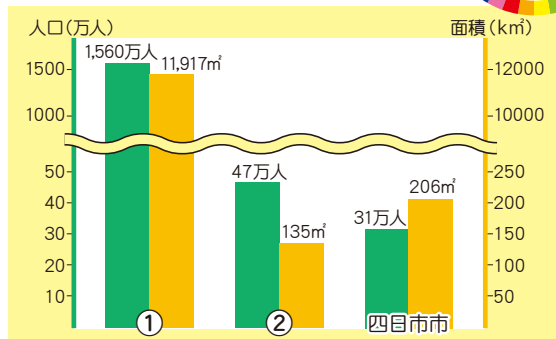
川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさん投稿、お待ちしております。



Quiz ケイズ 四日市データランド

四日市市は、アメリカのロングビーチ市と姉妹都市提携を、中国の天津市と友好都市提携をそれぞれ結んでおり、天津市とは2020年で友好都市締結40周年になります。下のグラフは、四日市市、ロングビーチ市、天津市の人口、面積を表しています。①~②のうち、天津市はどちらでしょうか。

ヒント 人口、面積どちらも、四日市市より天津市の方が多いです。



正解者の中から抽選で3人に、4ページのプレゼントをお送りします。答えと当選者名は3月号で発表します。

11月号の答えは「③自転車の盗難」でした。

正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。

クイズ 当選者 浜田小3年 車 欣憶さん 中央小4年 秋葉 久実さん 三滝中2年 樋口 来輝さん





B O O K S

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。



読者が選ぶとっておきの一冊!

空とぶペンギン
文 やまだともこ
絵 いとうみき
ペンギンが空を飛んでいる絵をかき、それが現実になってペンギンの事実を知っていくお話。

出版社：金の星社

引越し大名 三千里
土橋 章宏 著
引きこもっていた侍・片桐春之介が引越し奉行の役目を継ぐことになって…。

出版社：ハルキ文庫

ぼくが宇宙人をさがす理由
鳴沢 真也 著
中学三年生から不登校だった作者。そんな作者が科学者となり、宇宙人を探す理由とは…。

出版社：旬報社

命の重さはみな同じ
作 沢田 俊子
写真 野寺 ゆう子
「また捨てねこ…？」動物保護施設「ハッピーハウス」が行う動物を守るための感動物語

出版社：学研

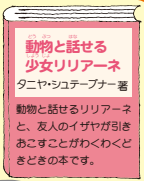
とまりやましよう ねん
泊山小4年
なか がわ みあな
中川 澪菜さん
【この本に出会った場所】
本屋

とみだ
富田小6年
やま した あおい
山下 葵衣さん
【この本に出会った場所】
本屋

にしあさ けちゆう
西朝中2年
き ぶら りんか
木村 凜花さん
【この本に出会った場所】
図書室

にしあさ けちゆう
西朝中2年
ひ おき きょうすけ
日置 恭輔さん
【この本に出会った場所】
図書室

【お詫びと訂正】
11月号掲載の笹川小学校5年藤塚 明音さんの作品に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
誤 百瀬しのぶ 著
正 タニヤ・シュテプナー 著



投稿募集!
3月号でもどどん投稿を送ってください。みなさんからの投稿を待っています!

広報よっかいち
12月下旬号からのとっておき情報
「広報よっかいち」を読んだことはありますか。小・中学生にも役立つ情報がたくさんあります。ぜひ読んでみてください。
展覧会行事 なつかしのメンコ大会
1月18日・25日(いずれも土曜日) 11:00～12:00
博物館4階 特別展示室・ロビー
なつかしのメンコ遊びで、みんなで大人にチャレンジしよう。
●料金：無料(高校生以上は当日の企画展観覧券が必要)
●問い合わせ：博物館(☎355-2700 FAX355-2704)

作品が掲載された人とクイズの当選者には、市立博物館・プラネタリウムのペアチケットと、四日市の限定グッズをお送りします。(写真はイメージです)



投稿の方法 / 投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。
送る方法 / 学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部宛てに郵便でお送りください。
締め切り / 3月号分は2月5日(水)までに編集部必着
宛て先 / 四日市市教育委員会 四日市こども広報編集部
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
ホームページ / <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>

編集後記～編集部から～
新年あけましておめでとうございます。今月号では、皆さんからの応募が800通を超えました!たくさん読んでもらっていることをうれしく思います。皆さんからの応募された作品によって、四日市こども広報が出来上がります。今年もたくさんの投稿をお待ちしております!

四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね
冬番組:3月1日(日)まで

「四日市こども広報」3月号は令和2年3月上旬に発行予定です。